

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2026年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その1)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

次の文章を日本語に訳しなさい。

著作権の関係から 記載しておりません

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2026年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その1)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

出典 : *Armin von Bogdandy and René Urueña,*
International Transformative Constitutionalism in Latin America,
The American Journal of International Law, Vol. 114, No. 3 (July 2020)

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2026年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

○ 以下の英文を日本語に訳しなさい。

著作権の関係から 記載していません

※ 出典 : Rob Nixon, *Slow Violence and the Environmentalism of the Poor* (Cambridge, Mass: Harvard University Press, 2011), pp. 1-3.

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2026年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士前期課程 <一般入試(秋)>

外国語 英語 (その1)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

次の文章をすべて和訳しなさい。

(出典：F. H. Lawson and Bernard Rudden, *The Law of Property*,
Oxford, Third edition, 2002)

著作権に関連して、記載しておりません。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2026年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士前期課程 <一般入試(秋)>

外国語 英語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

次の文章をすべて日本語に訳しなさい。

(出典：Sally Engle Merry, *Human Rights & Gender Violence: Translating International Law into Local Justice*, University of Chicago Press, 2005, pp. 2-3.

著作権に関連して、記載しておりません。

氏名 |

受験番号

2025年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その1)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

著作権の関連で記載しておりません。

出典

Emilie McDonnell, Challenging Externalisation Through the Lens of the Human Right to Leave, 71 NETHERLANDS INT'L L. REV. 119 (2024)

<https://link.springer.com/article/10.1007/s40802-024-00252-w>

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2025年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

以下の文章を日本語に全訳しなさい。

著作権の関連で記載していません。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2025年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

出典 Emile McDonnell

Challenging Externalisation Through the Lens of the Human Right to Leave

Netherlands International Law Review 119

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2025年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 フランス語 (その1)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

以下の仏文は、契約法について述べたものである。全文を和訳しなさい。

著作権の関連から記載しておりません。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2025年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 フランス語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

問

次の文章を標題も含め全て翻訳しなさい。人物名については、あなたがその名を知っている人物の場合はカタカナ表記で、知らない場合はアルファベット表記で記してください。

出典：Jacques Krynen, *L'idéologie de la magistrature ancienne*. Gallimard, 2009, pp. 40-41.

著作権の関連から記載できません。

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

以下の文章を日本語に全訳しなさい。

著作権の関連のため 掲載しておりません

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 英語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

出典：Jane McAdam, 'Protecting People Displaced by the Impacts of Climate Change: The UN Human Rights Committee and the Principle of *Non-Refoulement*', vol. 114, no. 4, 2020, American Journal of International Law.

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 フランス語 (その1)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

以下の仏文は、契約法、不法行為法の進展を述べたものである。全文を和訳しなさい。

著作権の関連から記載していません

氏名		受験番号	
----	--	------	--

2024年度 大学院入学試験問題

法学研究科

私法専攻・公法専攻 博士後期課程 <一般入試>

外国語 フランス語 (その2)

※(その1)、(その2)のどちらかに解答すること。

[問] 以下の仏文を全て日本語に訳しなさい。

著作権の関連で記載してありません

出典、Jean Carbonnier, Droit civil. Introduction, Les personnes, la famille, l'enfant, le couple. PUF, 2004.